

# 事務事業チェックシート

事務事業No 488 事業名 地方道整備事業（坂田磯の浦線、南港山東線アクセス道路等）

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	2	都市機能や市民生活を支える道路網の整備
施策	2	生活道路の整備
取組方針	1	道路の新設・改良の促進

事業種別	継続	
事業期間	～	
事業実施の根拠法令	道路法 道路構造令	
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	道路建設課	米澤 範和 435-1087
関連課	道路用地課	

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他	○		
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	土木費		
	項	道路橋梁費		
	目	地方道整備事業費		
	大事業	地方道整備事業		
事項	地方道整備事業（単独）			

### 1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	幹線道路に連絡する生活道路を整備することにより、地区内の交通渋滞を緩和するとともに生活利便性の向上を図ります。	物件補償、用地買収、測量業務委託、工事他				
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		坂田磯の浦線 岩橋地内線 小倉178号線 海草橋島崎町線 市駅湊線 西脇277号線 中島第三踏切 杭ノ瀬坂田線	坂田磯の浦線、岩橋地内線、小倉178号線、市駅小倉線、海草橋島崎町線、市駅湊線、西脇277号線、中島第三踏切、杭ノ瀬坂田線、木本西庄線、出水地内線、貴志67号線、西脇19号線、宮前87号線、砂山コミュニティ道路	坂田磯の浦線、岩橋地内線、小倉178号線、市駅和佐線、海草橋島崎町線、市駅湊線、西脇277号線、宮前87号線、砂山コミュニティ道路、野崎149号線、大谷地内線、南港山東線アクセス道路、紀伊小倉駅前駐車場、小倉67号線、魁橋、古屋木本線、砂山手平線関連	市駅湊線、魁橋、市駅和佐線、木本西庄線、野崎149号線外、坂田磯の浦線、南港山東線アクセス道路、貴志4号線、加納新日線、有功105号線、大谷地内線、小倉67号線ほか、紀伊149号線、西脇19号線、宮前87号線、桑山井戸線、西脇277号線、西和佐28号線、出水加納線、古屋木本線、海草橋島崎町線、砂山コミュニティ道路、砂山手平線関連	市駅湊線、魁橋、市駅和佐線、木本西庄線、野崎149号線外、坂田磯の浦線、南港山東線アクセス道路、貴志4号線、加納新日線、有功105号線、大谷地内線、小倉67号線ほか、紀伊149号線、西脇19号線、宮前87号線、桑山井戸線、西脇277号線、西和佐28号線、出水加納線、古屋木本線、砂山コミュニティ道路、砂山手平線関連

### 2 事業コスト

事業費等（千円）	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	944,406	597,667	864,615	815,773	1,614,020	1,460,826	2,595,871		2,595,871	
伸び率 (%)	-	-	▲8.4%	36.5%	86.7%	79.1%	60.8%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	58,196	55,521	55,521	74,686	74,686	108,017	113,486	113,486	
	正規職員以外	1,204	1,498	1,498	3,363	3,363	0	5,342	5,342	
	小計	59,400	57,019	57,019	78,049	78,049	108,017	118,828	118,828	
国庫支出金	382,045	190,767	435,947	370,634	828,830	731,240	1,287,501		1,287,501	
県支出金	0									
市債	558,000	375,900	370,400	403,500	695,200	632,400	1,164,900		1,164,900	
その他				3,445						
一般財源（税等）	4,361	31,000	58,268	38,194	93,986	89,183	143,470		143,470	
所要人数（人）	正規職員	7.66	7.47	7.47	9.82	9.82	13.59	14.28	14.28	
	正規職員以外	0.57	0.76	0.76	0.67	0.67	0	0.96	0.96	
主な予算内訳	工事請負費1,904,300千円、土地購入費287,498千円、建物移転補償費220,580千円等									

### 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
成果指標	事業進捗状況（測量等委託、工事等）	千円	目標値	839,444	688,263	1,043,430	1,978,050
			実績値	473,583	741,223	1,423,401	
			達成度(%)	56.4%	107.7%	136.4%	
			目標値				
			実績値				
			達成度(%)				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>厳しい財政状況と和歌山市全体の人口が減少傾向にある中、和歌山市全体の道路事業ニーズは増加傾向にある。このような状況で、地方道整備事業としては、上位施策への貢献度が高い事業や国の補助事業を優先したうえで、事業の選択を厳しく行い、効果の検証を十分に行う必要がある。</p> <p>方向性としては現状維持である。</p>
見直し・改善内容	<p>事業効果の高い路線の選別を行い、事業に優先順位をつけて、緻密な長期計画を策定することが必要である。</p>